

2021-39

2021年11月22日

環境への取り組み - 「グリーン電力証書システム」の活用について-

株式会社近鉄エクスプレス(本社：東京都港区)は、CO2 排出量 (Emission) 削減・エネルギーをマテリアリティ (重要課題) と位置付け、事業活動における排出量削減にむけて、具体的な課題の抽出と目標数値の設定を進めています。

脱炭素化に向けた取り組みの一つとして、さまざまな形で再生可能エネルギーの導入を検討しており、この度、「グリーン電力証書システム」(※) の仕組みを活用して、証書発行事業者と契約し、「グリーン電力証書」(1, 200, 000kWh) を購入しました。自社施設 三郷グリーンウェアハウス (以下、三郷 GWH) にて使用される電力を再生可能エネルギーにて賄います。

三郷 GWH においては、環境保全および汚染の予防を目指す ISO14001 (環境マネジメントシステム：EMS) 認証、屋上・壁面緑化、LED 照明の採用するなど建築物の環境性能を評価する LEED 認証も取得しています。また、毎月の EMS 環境会議では環境改善活動の報告、三郷 GWH 周辺の一斉清掃を実施するなど、従来より「KWE グループ環境方針」に沿ったサステナビリティ活動を推進しています。

KWE グループは、より良い社会と未来の実現に貢献するため、今後もさまざまな形で環境への取り組みを推進して参ります。



※「グリーン電力証書システム」とは、再生可能エネルギーにより発電された電気の環境付加価値を、証書発行事業者が第三者機関（一般財団法人 日本品質保証機構）の認証を得て、「グリーン電力証書」という形で取引する仕組みです。